

単元名：円と球

「コンパスで模様を書こう」

(全8時間扱い中 第5時)

授業日時 2021年10月18日(月) 第5校時

授業学級 3年西組

授業会場 3年西組教室

授業者

指導者

(1) 主眼(授業の手立て&ねらい)

(〇〇の子ども達が) 〇〇の場面で、〇〇を通して、〇〇を□□することができる／できるようになる。

円や丸い線を使った模様や絵の作り方を考える場面で、
コンパスを使ってイメージした模様や絵を描くことを通して、
コンパスの基本的な使い方と、円の書き方に習熟することができるようになる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導入	1. 写真を見て、問題を理解する。	「すごーい！」 「どうやって作ったの！」 「コンパスだけ？」 「コンパスでそんな模様かけるの！」 「かける！！」 「楽じゃん！！」 「どうやってやったらいいんだろう」	用意しておいた、コンパスを使って描いた模様をカメラで見せる。 「先生頑張って書いてみました。なのでみんなも作ってみよう」	5
	2. 問題から目当てを導き出す。	「書きましようだから、も・めだね～」 「コンパスで書いてるよね」 「円重なってるね！」「円がいっぱい！」 「半分の円」「大きさが違う！」 「針の指す位置！」 め：「円が重なっている模様をかこう」 「コンパスで写真のような絵を書こう」 「針の位置を考えて円を書いて模様を考えよう」	「問題出します」 も：写真のようなもようを書きましよう。 「も・めね、」 つぶやきをメモして 「なるほど、じゃあめあてはどう？」	5
	【めあて】円や丸い線を使った模様や絵の作り方を考えてみよう			5

展開	3. コンパスの基本の使い方と、見通しを書く。	「コンパス」「円」「定規」 「中心を変える」 「紙をしっかり押さえる！」 「針の跡をしっかりつける。」 「てんてんにならないようにする」 「半径と直径～！」 「コンパスの上をしっかり持つ！」 「針を刺す場所を変える！」 「色は塗っていいの～？」 「先生はじめていいー」 「簡単じゃんー！」	見、とかいて黙ってみる。 「コンパスね～くわしく教えて？」 「そうだね～」 「今出たこと意識して、まず先生が書いた模様を書いてみようか～！」	
	【学習課題】コンパスを使ってイメージした模様や絵を描こう			
	4. コンパスを使って二つ模様を書く。	「模様難しいな！」 「円だけじゃなくて半分でもいいのか～」 「針を刺す場所をこうやって変えるといいね」 「書く強さにも気をつけよう」 「できたよー！」 「針の位置をこうやってずらすと、こういう形になるから・・・」 出来た子たちや、難しい子たちは友達のとこに相談に行く可能性がある。	【ワークシート（方眼プリント）×2】 ※できているか確認するために机間指導しながら、アドバイスをする。 ※進度を把握するために、二枚目のワークシートはできた人から配る。 ※やっていてわからないときは、一度止めて全体で確認することも必要。 「コンパス置いてみて。(しっかり待つ) 〇〇さんが気づいたことあるらしいよ！」 「みんなわかった？」「どういうこと？」	12
	5. 二つの模様を書けたら、自分のオリジナル模様を書く。	「どんなのができるかな～」 「すぐかけるよ！！」 「何か書こうかな～？」 見せあったりしながら、 「これは針をここに指すとできるよ！」 「これも素敵だね～」	「模様を書けた人は先生呼んでね！」 児童の活動の様子（手元）をiPadで映す。	8
				5

	6. まとめを記入する。	「円を書くときは～」 「コンパスの持ち方が～」 「針を指す位置が～」	「まとめ教えて～」 「コンパスを使って円でもようを書くときは持ち方や針の指す位置、どんな大きさの模様ができるかイメージして書く」	
		【本時の評価（評価する対象）】 コンパスの基本的な使い方と、円の書き方に習熟することができるようになる。（ワークシート）		
終末	7. Google クラスルームに書いたものを撮影してアップする。	「どれにしようかな～」 「できたよー！」 「〇〇さん写真撮って！」	「これからやることを言います！まず自分が作った模様お気に入りの一つを写真で撮ります。それを Google に今日の授業のフォルダがあるのでそれぞれアップしましょう。」	5